



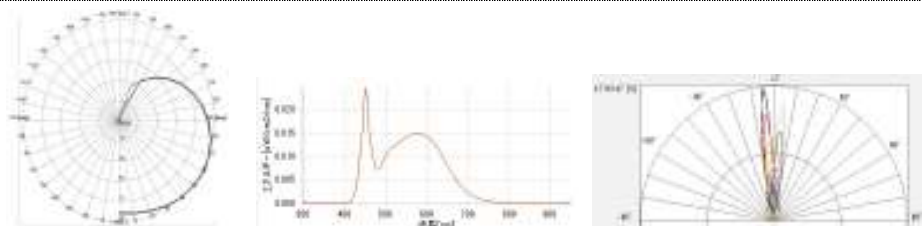
画像検査などに必要な光学特性を評価します

光源及び試料の光学特性評価

技術分野分類 5601 電力工学・電力変換・電気機器

技術キーワード (7) 照明

産業分類 E-29: 電気機械器具製造業

内 容	概要	LED 照明や電球などの光源および被検査試料の光学特性を評価します。主な評価項目として、光源の全光束、配光、輝度、照度、分光分布、および試料の反射特性、透過特性、微細形状が挙げられます。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	工場では検査を自動化するためには、検査に用いる光源の特性、被検査物の透過・反射散乱特性や表面性状を評価して総合的に設計する必要があります。当所では光源の性能だけでなく、試料の光学特性も測定することが可能であるため、画像検査装置の設計に必要な各種光学特性が取得できます。
	本技術の 有用性	光源と被検査物の光学特性を両方測定することで、検査の自動化や、光学シミュレーションに活用することが可能です。
関連情報 (図・表・写真等)	 <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>配光</span> <span>分光分布</span> <span>反射散乱特性</span> </p>	
適用可能製品	小型電球、蛍光管、LCD/CRT ディスプレイ、自動車用インパネ、ガラス基板、金属、プラスチック、フィルムなど	
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	立松 昌、村瀬 真 名古屋市工業研究所 システム技術部 電子技術研究室 研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	名古屋市工業研究所 支援総括室 052-661-3161/052-654-6788 kikaku@nmiri.city.nagoya.jp

■知的財産

■試作品状況



提示可

提供可

作成日 2015年 11月 24日